

北海道札幌啓成高校 2019 年度カナダ研修

第一日目 2020 年 2 月 29 日 報告書

新千歳空港から、羽田空港を経由して、合計約 11 時間の長旅を経て、バンクーバー国際空港に到着しました。機内では一睡もできなかったという生徒もあり、寝不足と若干の疲れは見られますが体調不良は無く全員元気です。入国審査はタッチパネル式の機械で日本語表示もあり、難なくクリアできました。空港の外に出ると、爽やかな青空が広がっており、気温も 7 度と札幌よりも暖かく、春を感じる陽気です。

バンクーバー空港からは約 1 時間、アメリカ国境に向かって南下していくと、今回の研修で滞在する Abbotsford の町に到着します。町のスタディーセンターとなる、Central Heights Church には、予定通り午後 4 時に到着しました。生徒たちのバスが到着したのと同じタイミングで、ホストファミリーが集まり始めました。すべてのファミリーが揃ったところで、生徒たちが紹介され、拍手で迎えてくれました。コーディネーターが一人ずつ、生徒の名前とファミリーの名前を呼んでいき、マッチングが行われました。生徒たちは、次は誰かとドキドキ緊張しながら順番を待っていました。多民族社会のカナダですので、ファミリーも多様性に富んでいますが、皆優しくそうな雰囲気の人たちで安心したのか、みな笑顔でファミリーと共に帰宅していきました。

生徒達は、明日は 1 日ホストファミリーと過ごし、月曜日 9 時にスタディーセンターに登校してきて、プログラムが本格的に始まります。

以上、1 日目の報告となります。

写真は、ホストファミリーとの対面、バンクーバー空港到着時の集合写真です。





